

「しっかり向き合い誠実に助言する」

(資料:愛を込めて弟子を育てる>教えて育てる レッスン 12 しっかり向き合って[勇気] ポイント 1-2.)

1. (ポイント 1 イエスの手本) マルコ 10:17-19、20-22 読んでもらう

Q(ア)イエスはこの若い支配者のどんな良いところを評価していたと考えられますか。

(真理を求める謙遜な態度を示した)

Q(イ)イエスがこの男性に愛情を抱き、しっかり向き合っていたことが、どんなことに表れていますか。

(男性の話を聞き、この男性が永遠の命を得るための誠実な助言または提案をした)

2. (ポイント 2 イエスから学べること) L10,11 と同様に、特に証言に特化して考えると、 どんなことを学べるか？

聖書の証言を受ける人がエホバとの絆を持てるように、伝えるべきことは愛情を込めつつ

率直に伝える必要がある。(愛情を持っているゆえに勇気持ち、率直な助言や提案をする)

3. 家から家でどんな助言または提案をできるか？ (提案を求める)

- ① エホバの証人がお宅を何度も訪問していることには大切な理由があると思われませんか
- ② もうすぐこの暗い時代の終わりが来る前に世界中で良い知らせをお伝えしています
- ③ 幸福な人生のためには虚心坦懐な考え方が大切だと思われませんか
- ④ 神様が居られるのに世界中がこんなに不幸である理由について一度だけでもお聞きになって
- ⑤ この希望のない時代をどうしたら生き残れるか？
- ⑥ 人生を楽しめる時代が来ることを聖書からお伝えしている
- ⑦ 幸福な人生の取説である聖書をお読みになってみないか
- ⑧ みんな病気になって死んでいく人生に生きる意味があるか？ 聖書の説明をお聞きください
- ⑨ 幸福な人生とは何か？ 聖書の説明をお聞きください
- ⑩ この暗い世界の神は誰か？ 聖書のその説明だけでもお聞きください
- ⑪ 世界中の多くの方々が詐欺の被害に遭っている。その聖書の説明をお聞きください

5. 結論

では家の方々に敬意を払いつつも、率直な助言や提案をして、家の方がエホバとの絆を持てるように
助けていく